

DSHGEM-LIB 通信エンジンライブラリ (GEM+GEM300)
ソフトウェア・パッケージ

DSHGemClass クラス・ライブラリ版 デモプログラム-V2

インストールと保存ファイル

2011年6月

株式会社データマップ

目 次

1. DSHGEM-LIBデモ版プログラムのインストール.....	1
2. ライセンスの準備	3
3. 実行に必要なファイル	4
(1) プログラムファイルと各種情報定義ファイル.....	4
(2) ツール関係のプログラムファイル.....	6
(3) デモプログラムプログラム.....	6
4. ドキュメント一覧表	7
(1) DSHGEMLIBユーザーズ・ガイド、一般関連ドキュメント - ¥dshgemlib¥doc へ保存	7
(2) DSHGemClassクラス・ライブラリ関連ドキュメント.....	7
(3) DSHEngLib通信エンジン ライブラリ関連ドキュメント.....	8
(4) HSMS通信ドライバー関連ドキュメント.....	8
(5) デモプログラム関連ドキュメント(全て参考用).....	8

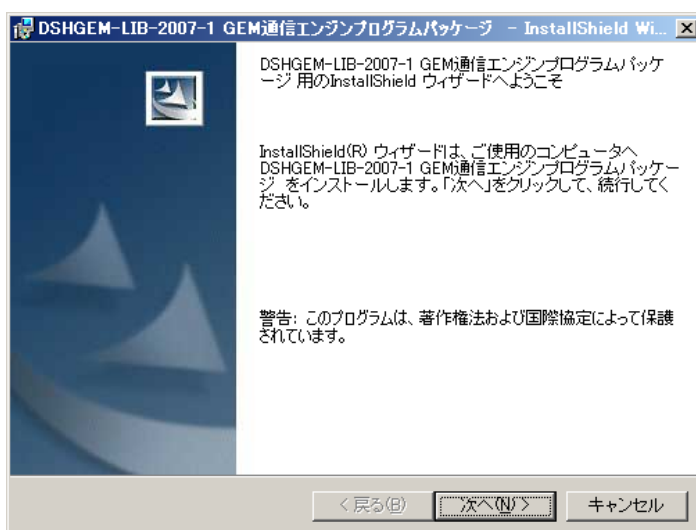
1. DSHGEM-LIB デモ版プログラムのインストール

(1) インストールの手順

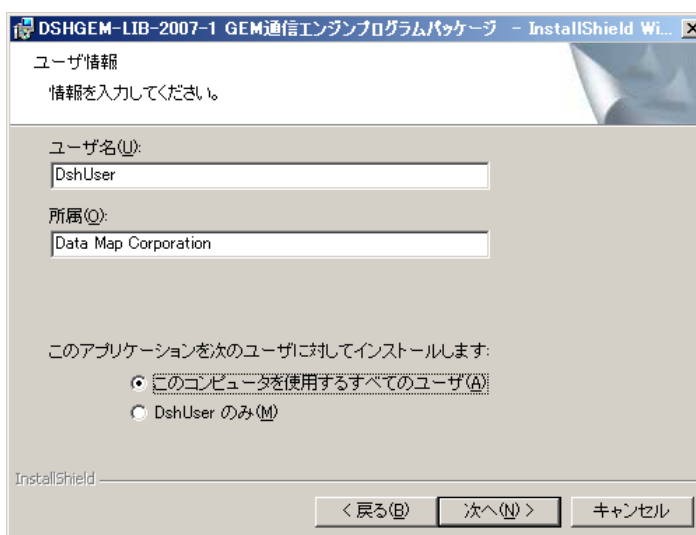
DSHGEM-LIB 製品CDをCDドライブに入れ、ルート ¥ に保存されている **setup.exe** プログラムを起動します。

起動されると、途中の操作画面でインストール先を問合せてきますので、そこでドライブ名とフォルダ一名を指定して下さい。この後、自動的にインストールされます。

以下、setup.exe 起動後に表示される操作画面を順に示します。



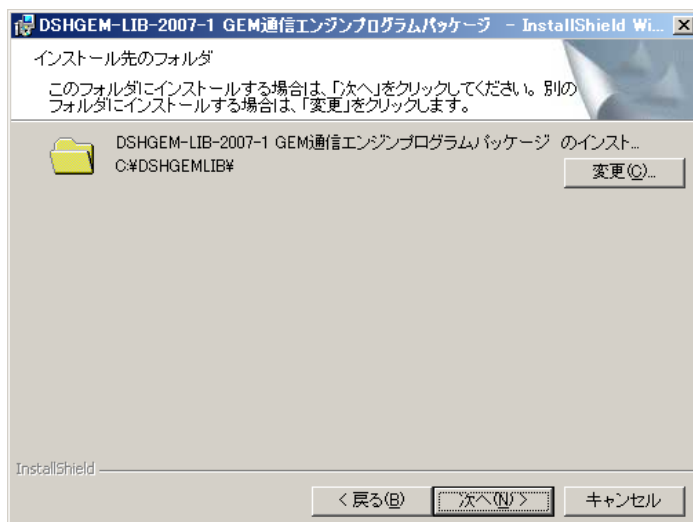
次へ(N) をクリックします。



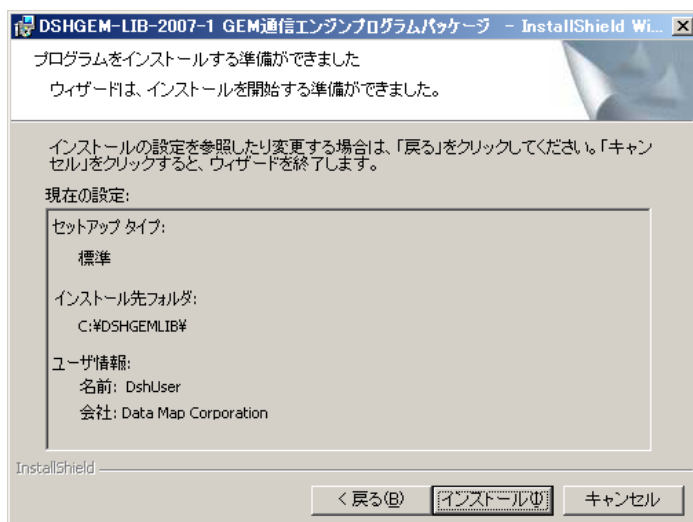
ユーザ名を設定、ユーザ選択した上で 次へ(N) をクリックします。



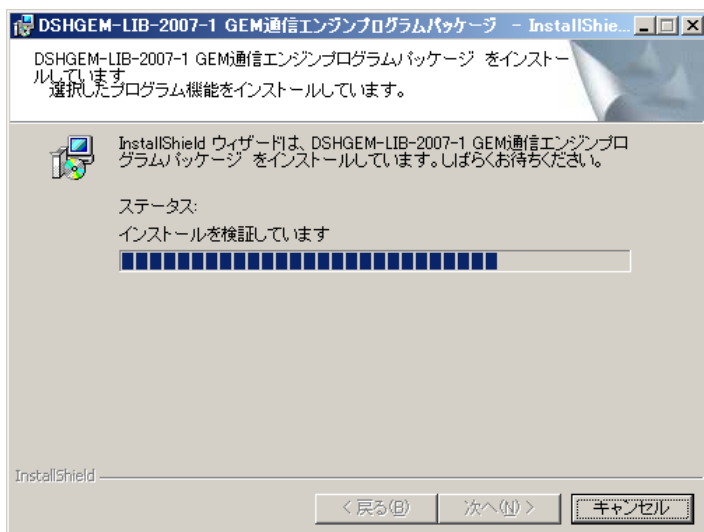
(次ページ)



シミュレータのインストール先を指定します。
もし、表示されたフォルダ以外の場所にインストールしたい場合は、
変更(C) をクリックし、インストールしたい場所を設定してください。
設定が済んだら
次へ(N) をクリックします。



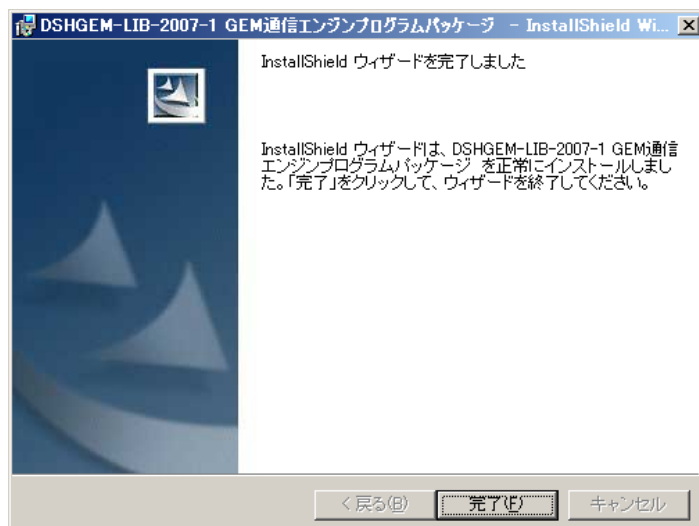
インストール(I) をクリックします。
これでインストールが開始します。



インストール実行中の画面です。



(次ページ)



完了(F)をクリックし、インストール終了です。

(2) インストールで保存されるファイル

3. の表のファイルが、それぞれ指定されたフォルダーに保存されます。

2. ライセンスの準備

特に必要ありません。

3. 実行に必要なファイル

(1) プログラムファイルと各種情報定義ファイル

	分類	保存ディレクトリ	ファイル名	備考
1	アプリケーションのために必要なライブラリプログラム (必須)	bin dll (2箇所)	DSHGEMLIB.DLL	GEM通信エンジンライブラリプログラムファイル (DLL) * ユーザズガイド、ライブラリ説明書参照
			DSHDR2.DLL	HSMS-SS通信ドライバプログラムファイル (DLL) * DSHDR2 ユーザマニュアル参照
			dshgemxsn.dll	エンジン情報プログラムファイル (DLL)
			DshRegDll.dll	DSHGEMLIB 使用許諾操作プログラムファイル (DLL)
		sldgrd.dll	プロテクトキー用プログラムファイル (DLL)	
		bin	DshKey.exe	(DSHGEMLIB 使用許諾操作プログラムファイル (EXE))
2	DshGem-Class を使用するために必要なライブラリプログラム	bin dll	DshGemClass.dll	DshGemClass ライブラリプログラムファイル、クラスライブラリ使用時必要 * クラスライブラリ説明書参照
3	DSHGEMLIB を直接使用するために必要なライブラリプログラム	bin dll	dshgemulib.dll	ユーザ作成ライブラリプログラム ユーザが必要に応じて作成するライブラリです。 (クラスライブラリ使用時は必要ありません。)
4.	デモプログラムだけが使用するライブラリファイル	bin dll	dsh_joblist.dll	デモ用プログラムが使用するジョブスケジュール情報管理プログラム

5	各種定義ファイル テモプログラムで使用 アプリケーションに合わせて変更が必要です。	cnf	equip00. cnf ～equip07. cnf	装置起動ファイル 装置 1 台の場合 equip00. cnf のみだけ使用します。 * DSHGEM-LIB 起動ファイル定義仕様書参照
			host00. cnf ～host07. cnf	ホスト起動ファイル 装置 1 台の場合 host00. cnf のみ必要 * DSHGEM-LIB 起動ファイル定義仕様書参照
			eq_info. txt eq_info. fil	装置変数定義ファイル - テモプログラム用です。 V(EC, SV, DVVAL), REPORT, CE, ALARM 等の定義ファイルです。 eq_info. txt がソースファイルで、eq_info. fil がオブジェクトファイルです。 * 装置管理情報定義仕様書参照
			comm. def comm_eq. def comm_host. def	DSHDR2 通信ドライバ-用通信環境定義ファイルです。 テモプログラムで使用します。 comm_eq. def が装置用、comm_host. def がホスト用 * DSHDR2 通信制御ドライバ-ユーザーズマニュアル参照
			JobSche. txt	テモプログラムで WP シミュレーション実行時に使用する情報定義ファイル
6	c, C++用プログラム用リンクライブラリ (VC6)	lib	dshgemlib. lib	Link 用
			dshgemxsn. lib	“
			dshdr2. lib	“
			dshgemulib. lib	“

(2) ツール関係のプログラムファイル

	分類	保存ディレクトリ	ファイル名	備考
1	装置管理情報定義ファイル関連	tool	DshCompile.exe	装置管理情報定義ファイル (テキストファイル) をコンパイルします。 .txt ファイルから .fil を生成します。 CmdPrompt (DOS) で動作します。 * 装置管理情報定義ファイルコンパイル説明書参照
			DshGemSet.exe DshEdit.dll	装置軌道ファイルならびに装置管理情報定義ファイルの編集を GUI 画面で行います。 装置管理情報定義ファイル (テキストファイル) のコンパイルもできます。 * 起動ファイル、装置管理情報ファイル設定・編集プログラム説明書参照
			seedback.exe	管理情報バックアップ情報をリスト構造で表示します。 CmdPrompt で動作します。 * バックアップファイル参照プログラム説明書参照
2	HSMS 通信ログモニタリング	logmon	logmon.exe logmon.dll	DSHDR2 通信ドライバーが相手装置との HSMS-SS 通信トランザクションをリアルタイムでモニタリングするためのツールです。 * DSHDR2 通信ログモニター説明書参照
	DSHPLC シミュレータ	dshplcsim	dshplcsim dshplcv1.dll	装置側のデジタル入出力の相手をする PLC シミュレータです。 (使用しなくてもプログラム実行可能です。)

(3) デモプログラムプログラム

	分類	保存ディレクトリ	ファイル名	備考
1	C#2008 でクラスライブラリを使用したデモプログラム	GemCsDemo	1 式	DshGemClass クラスライブラリを使用するデモプログラムです。 装置/ホスト双方の機能を含んでいます。
	VB2008 (.Net) でクラスライブラリを使用したデモプログラム	GemVbDemo	1 式	同 VB 言語によるものです。

4. ドキュメント一覧表

ドキュメントは、インストールされた際に、doc ディレクトリまたは関連ディレクトリに保存されます。

(1) DSHGEMLIB ユーザーズ・ガイド、一般関連ドキュメント - %dshgemlib%doc へ保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHGEM-LIB-07-30300-00	DSHGEM-LIB 通信制御エンジンライブラリ (SECS/HSMS) ユーザーズ・ガイド	DSHGEM-LIB の全般的な機能の説明書です。
2	DSHGEM-LIB-07-30301-00	DSHGEM-LIB 起動ファイル定義仕様書	装置別の起動情報の定義方法の説明書です。
3	DSHGEM-LIB-07-30302-00	DSHGEM-LIB 装置管理情報定義仕様書 (変数、収集イベント、アラームその他)	DSHENG3 と同じ内容です。定義ファイルはテキストファイルです。
4	DSHGEM-LIB-07-30303-00	装置管理情報定義ファイルコンパイル説明書	DSHENG3 と共通です。
5	DSHGEM-LIB-07-30304-00	DSHGEM-LIB への手引き	DSHGEM-LIB 導入時に参考にする作業手順書です。
6	DSHGEM-LIB-07-30305-00	インストールと保存ファイル	(この説明書です。)
7	DSHGEM-LIB-07-30308-00	DSHGEM-LIB, DSHENG3 起動ファイル、装置管理情報ファイル設定・編集プログラム説明書	DSHENG3, DSHEng4 共通
8	DSHGEM-LIB-07-30310-00	変数リミット監視機能 説明書	リミット監視の考え方、処理方法の説明書です。
9	DSHGEM-LIB-07-30340-00	ユーザ作成ライブラリ関数 2次メッセージ応答関数一覧表	C, C++言語によるプログラミング .Net用クラスライブラリを使用しない
10	DSHGEM-LIB-07-30351-00	バックアップファイル参照プログラム説明書	DOSコマンドでList構造で表示します・
11	DSHGEM-LIB-07-30340-00	ユーザ作成ライブラリ関数 2次メッセージ応答関数一覧表	C, C++言語によるプログラミング .Net用クラスライブラリを使用しない
12	DSHGEM-LIB-07-30351-00	バックアップファイル参照プログラム説明書	DOSコマンドでList構造で表示します・

(2) DSHGemClass クラス・ライブラリ関連ドキュメント %dshgemlib%doc-class

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHGEM-07-30361-00	ClassLib-Info-1 Vol-1 エンジン起動と管理情報クラス 編 Part-1	エンジン、装置起動 管理情報のアクセス
2	DSHGEM-07-30362-00	ClassLib-Info-2 Vol-1 エンジン起動と管理情報クラス 編 Part-2	管理情報のアクセス
3	DSHGEM-07-30363-00	ClassLib-Comm Vol-2 メッセージ通信クラス 編	GEMメッセージ送信
4	DSHGEM-07-30305-00	クラスライブラリ プログラミングの手引き	準備するファイルと開発ステップ 手順も含む
5	DSHGEM-07-30306-00	クラス生成・消滅トレースと表示機能について	クラス・デバッグ用

(3) DSHEngLib 通信エンジン ライブラリ関連ドキュメント ¥dshgemlib¥doc-lib

#	文書番号	タイトル名と内容
1	DSHGEM-LIB -09-30321-00	1. 概要 2. DSHGEM-LIB が提供するサービスと 1 次メッセージの送受信処理 3. 1 DSHGEM-LIB 初期設定関連関数 3. 2 通信制御関連関数
2	DSHGEM-LIB -09-30322-00	3. 3 変数 (EC, SV, DVVAL) 情報アクセスと通信サービス
3	DSHGEM-LIB -09-30323-00	3. 4 Limit 変数リミット情報関連関数 3. 5 TR トレース情報アクセスサービス関数
4	DSHGEM-LIB -09-30324-00	3. 6 CE 収集イベント情報アクセスと通知関数 3. 7 Report レポート情報アクセス関数 3. 8 Alarm アラーム情報アクセスと通知関数
5	DSHGEM-LIB -09-30325-00	3. 9 Spool スプール関連関数 3. 10 端末サービス情報関連関数
6	DSHGEM-LIB -09-30326-00	3. 11 PP プロセスプログラム情報アクセスサービス関数 3. 12 FPP 書式付プロセスプログラム情報アクセスサービス関数
7	DSHGEM-LIB -09-30327-00	3. 13 RCP レシピ情報アクセスサービス関数
8	DSHGEM-LIB -09-30328-00	3. 14 CAR キャリア情報アクセスサービス関数
9	DSHGEM-LIB -09-30329-00	3. 15 SUBST 基板情報アクセスサービス関数
10	DSHGEM-LIB -09-3032A-00	3. 16 キャリアアクションメッセージ(S3F17) 関連関数 3. 17 ポートアクション、アクセスモード(S3F23, S3F25, S3F27) 関連関数
11	DSHGEM-LIB -09-3032B-00	3. 18 ホストリモートコマンド(S2F41) 関連関数 3. 19 拡張リモートコマンド(S2F49) 関連関数
12	DSHGEM-LIB -09-3032C-00	3. 20 PRJ プロセスジョブ情報アクセス、送信サービス関数
13	DSHGEM-LIB -09-3032D-00	3. 21 CJ コントロールジョブ情報アクセスサービス関数
14	DSHGEM-LIB -09-3032E-00	3. 22 レチクル制御(S14F19, S14F21) サービス関数 3. 23 レチクル搬送ジョブ要求(S3F35) サービス関数
15	DSHGEM-LIB -09-3032F-00	3. 24 オブジェクト関連メッセージの応答情報とエラー情報関連設定 ライブラリ関数 3. 25 その他のライブラリ関数

(4) HSMS 通信ドライバー関連ドキュメント ¥dshgemlib¥doc

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHDR2-06-20000-02	DSHDR2 SECS/HSMS レベル2 通信制御ドライバー ユーザーズマニュアル	SECS/HSMS 通信制御ドライバーの 説明書です。
2	DSHDR2-06-20040-0	DSHDR2 レベル2 通信ドライバー通信ログモニター説明書	リアルタイムで通信トランザクションをモニター 画面で見ることができます。

(5) デモプログラム関連ドキュメント ¥dshgemlib¥doc-demo

言語は、C++で生成した際に作成したドキュメントです。参考ようにしてください。

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHGEM-LIB-07-30501-00	クラス・ライブラリ・デモプログラム説明書	
2	DSHGEM-LIB-07-30502-00	DSHGEMClass クラス・ライブラリ版 デモプログラム インストールと保存ファイル	C#, .Net VB デモプログラムです。